

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の数学では、計算式や方程式など、基礎的な設問では、全国平均を大きく上回る正答率でした。これは質問紙調査からもわかるように、公式やきまりなどのわけを理解するようになり、解き方や考え方がわかるようにノートに書いたりするなどの丁寧な活動が結果に表れてきたものと思われま。また、国語では「話し合い」に関することや「自分の考えを書く」などの設問が他の設問に比べて良好でした。これは授業での協同的な活動や話し合い活動を通して培った力が結果に表れてきたものと思われま。

生徒質問紙からは、「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」など、家庭学習の時間も含め、良好な結果でした。授業で課題解決に向け、自分で考えたり取り組む場面を多く作ったり、地道に努力する姿勢を大切にす取組が、結果に反映されたものと思われま。

課題と対応

国語では長い文章から読み取って、抜き出したり思いを書いたりする設問の正答率が低く、課題が見られました。長い文章に慣れる場面を意図的に設定するために、新聞のコラム欄の書き写しや、それに対する感想を書くなどの活動を考えています。また敬語や手紙の書き方などの設問にも課題が見られました。日常生活にも不可欠な内容ですので、知識の習得だけでなく、会話の充実などを図りながら、自然に活用できる場面をつくりたいと考えま。数学では、条件を用いながら説明する設問に課題が見られました。条件の確実な理解とともに、説明の場面を作りたいと考えま。

生徒質問紙では、朝食・就寝時刻・起床時刻が全国と比較して安定していないことが分かります。また、携帯電話やゲームの使用についてのルールづくりができていなかったり、守られていなかったりすることが分かります。他校種や地域と連携を取りながら、早い段階から一貫した取組を行いながら、啓発をしていくことを考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校のアンケートでも、メディア（スマートフォン・コンピュータ含む）の使用時間は、全国と比較しても長く課題が見られます。また、朝食や就寝時間・起床時間等にも改善すべき点があるようです。生徒のより良い生活習慣の確立のため、学校と家庭とで連携した活動を進められるように、ご協力をお願いいたします。ICTを活用した授業も進んできました。学校でもメディアとの付き合い方に関する教育を進めていきます。学区で行っているメディアコントロール週間も活用しながら、ご家庭でもメディアとの付き合い方について話し合ってくださいと思います。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文脈に即して漢字を正しく読んでいる。
	社会	聖武天皇のはたらきについて理解している。
	数学	円柱の展開図について理解している。
	理科	月の形と、月と太陽の位置関係から、観測時刻を推測することができる。
	英語	値段を尋ねる How much is this? を理解している。
	学習状況	「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」に肯定的回答が多い。
第2学年	国語	敬語の正しい使い方を理解している。
	社会	国風文化の特色について理解している。
	数学	四則混合の計算ができる。
	理科	植物の成長に必要な条件について理解している。
	英語	英文を聞いて、聞こえた順に絵を並び替えることができる。
	学習状況	「自分にはよいところがあると思う」に肯定的回答が多い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。	国語では、漢字の読みは成果として現れたが、書くことに課題が見られる結果となった。スマートフォンなどでの漢字の変換は、推測して文字を決定することができるが、正確な漢字を書くという取組が不足していることが否めない。学年を挙げての漢字コンテスト等、1学期に引き続き行っていきたい。また、数学や理科では、論理的に考えることに課題が見られる。 いずれにしても、家庭学習の充実が学力向上には欠かせない。「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」という肯定的な意見があるので、それを家庭学習につなげることができるよう取組を考えていきたい。
	社会	輸入など外国との関わりについて、資料から読み取って考えることに課題がある。	
	数学	比例の関係を理解することに課題がある。	
	理科	数日後の月の形を推測することができる。	
	英語	位置（in, on, under, by）を表す語を理解することに課題がある。	
	学習状況	自分で計画を立てて、家庭学習に取り組むことに課題が見られる。	
第2学年	国語	課題に関連する情報を読み取り、自分の考えをまとめることに課題がある。	国語では、伝えたいことについて根拠を明確にして書くことや、他の教科でも、資料・データから特徴やその関係性を問う問題に課題があることが分かった。今後の授業では、話し合い活動の中で、じっくりと他者の意見を聞き入れ、相手によく分かるよう論理的に意見を伝える場面を設定していきたい。 学習状況については、家庭での学習習慣を少しでも身に付けていくために、生徒が興味関心をもてるように課題の出し方を工夫したり、ゲーム・インターネットの使用時間が長いことをふまえ、メディアコントロール週間のもち方を検討するなどしていきたい。
	社会	資料をもとに、気候の特色をまとめることに課題がある。	
	数学	数量の関係を式に表すことに課題がある。	
	理科	力のつり合いについての理解に課題がある。	
	英語	自分のお勧めを紹介したり、詳しく説明したりすることに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に、家庭学習に向かう時間が短い傾向がみられる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

ここ数年の課題として、家庭学習時間（宿題・予習・復習）が少なく、学習目的以外のメディアの時間が長くなってしまっていることが挙げられます。学習内容の定着には、家庭学習は欠かせません。学区（幼小中）で連携して取り組んでいるメディアコントロール週間（習慣）なども活用しながら、有用な使い方も含め、ご家庭での見守りと声かけをお願いいたします。また、なぜ学習するのかということも含め、学習・探究していく本来の楽しさに気付けるよう学校でも工夫していきますので、お子様と普段から会話の中で学習について取り上げてみてください。よろしく願いいたします。